



広報 なかわだ

第 392号

8月の予定

教会委員会、信徒の会例会、要理学校、サロン、子どもと共に捧げるミサ、などはお休みです。



2012年 8月号

中和田カトリック教会
広報委員会発行

泉区中田北 1 丁目 9-1
Tel. (045) 803-6141

<http://www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/>

2012年 8月 5日

The Assumption of the Blessed Virgin Mary (Guercino, 1655)

マザーテレサと貧しい人たちとの関わり

主任司祭 小林 陽一

マザーテレサは、30代の半ばでインドのカルカッタにあるロレット修道院を出て、あるシスターに教えてもらいたくて習いに行きました。医療のことを学び、貧しい家庭に出入りできるようになるためでした。最初に始めた小さな学校（スラム街にある）には、5人の子どもが来ました。その後、日増しに人数が増えて、500人もの子どもが毎日集まるようになりました。街の浮浪児だったこの子ども達に、マザーテレサは読み書きを教えることから始めました。衛生について、自分で体を洗うようにとか、実際的なことを教えました。「仕事が大きくなり始めて、以前に私が教えていた学校から2,3人の女の子が来て子ども達のことを手伝うようになり、その学校で先生をしていた女の人も来ました」とマザーテレサはある人の質問に答えて話しています。

「この仕事を始めた最初は、5ルピーしかありませんでした。しかし、人が知るようになると、物やお金を持ってきてくれました。すべて神のみ摂理でした」とマザーテレサは言います。また、「私の補佐役をしているシスター・アグネスは、1949年に初めて加わった方です。最初の10人はみな学校で私が教えたことのある人たちでした。この人たちは、一人またひとり、自分を神に渡しきって、貧しい人の中のいちばん貧しい人に仕えることにしたのです」とマザーテレサは語っています。

以上はマルコム・マグリッジ著「マザーテレサ すばらしいことを神さまのために」（女子パウロ会 刊）の抜き書きです。マザーテレサは個人的な信仰を抜け出て、共同体的な信仰に徹した生き方をなさったと思いました。



日	曜	典 礼	ミ サ	備 考
3	金		初金ミサ(10時)	掃除
4	土		主日ミサ(18時)	
5	日	年間第18主日	主日ミサ(9時)	
6	月	主の変容	祭日ミサ(10時)	
11	土		主日ミサ(18時)	掃除
12	日	年間第19主日	主日ミサ(9時)	
15	水	聖母の被昇天	祭日ミサ(10時)	
18	土			掃除
19	日	年間第20主日	主日ミサ(9時)	
25	土			掃除
26	日	年間第21主日		聖堂清掃(A,B)
27	月	聖モニカ記念日	祭日ミサ(10時)	

納涼ガーデンパーティ（7月21日）：ご参加とご奉仕に感謝！

多くの信徒の絶大なご奉仕を頂いて、心配された天気も何とか持ち堪えて、恒例の納涼ガーデンパーティを7月21日に開催することが出来ました。近隣教会等からも多くの方々のご来訪を頂いて大きな交流の輪が出来、意義深い、そして楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

ご来訪頂いた皆様、そして、ご奉仕頂いた信徒の皆様、どうもありがとうございました。

（小野 雅彦）



夏期要理学校（7月22日）

おみどうで「マザーテレサ」のDVDかんしょうをしたあと、みんなでお昼ご飯を食べておやつにはスイカを食べました。

とてもおいしかったです。一番おもしろかったのはどろけい（おにごっこ）、お母さんたちと はないちもんめをしたことです。

夏休みの一つの思い出が出来ました。

石崎 尚輝



～ 中和田の風 ～

要理学校のこと

二年前、私は要理学校のリーダーを引き受けました。初めは戸惑いながらも、何とか一年リーダーとしてやり切ることができました。月二回の集まりでしたが、仕事と家庭の両立をしているお母さんたちにとっては、要理のために時間を捧げる事は結構大変でした。それでも子供たちのために頑張らなくてはという気持ちを持ってやっていました。

子供ミサの当番はみんな進んでやってくれました。でもいざ「要理の勉強をします。」と言うと、「え～！」「やだ～！」「つまらない！」と言う声が子供たちから聞かれました。お勉強中も大半がおしゃべりしたりダラダラしたり。そんな光景に私は何度も怒鳴ってしまいました。教える側の工夫の無さが問題だと言われればそれまでなのですが、やはりお母さんたちだけでは限度があると思います。

神父様の講話をもっと増やしたり、先輩信者の方々のお話を聞いたり、シスターをお招きしたり・・・何年前にこれらを提案しましたが、本格的には実現に至りませんでした。

今年度は私の子供たちももう中学に上がり要理に携わっていないのですが、現状は二年前とあまり変わっておらず、お母さんたちも大変な思いをしている様です。私も時間があれば何かお手伝いをしたいと思っています。中和田共同体の皆様も何か良い案があれば、どうぞ要理学校のお母さんたちにおっしゃってください。（石井 洋子）

「泉区民クリスマス」からのお知らせ

今年の「2012泉区民クリスマス」は12月24日(月) 13:30~15:30 泉公会堂で開催されることが決まりました。区民の皆さまと共にイエス様のご誕生を祝い、その意義を分かち合うこの機会に多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

(1) 聖歌隊へのお誘い：当日に向けて、9月9日(日)から聖歌隊の練習が始まります。

練習の日程は下記の通りですので、中和田教会からも老若、男女を問わずたくさんの方がご参加下さるようお願いさせていただきます。

◆練習日程：日曜日 14:00~16:00

9月{9、23、30}日、10月{14、21}日、11月{11、18、25}日、12月{2、9}日

◆練習会場：中和田教会聖堂

*12月9日については変更の可能性有り

◆お申し込み・お問い合わせ：宣教G・石井まで(802-5160)

(2) チラシとポスターのデザインを募集します

クリスマスにふさわしい楽しいデザインをお寄せください。子供さん、大人の方、絵を描くことが好きな方、どなたでもふるって応募してください。

締め切りは10月19日です。石井までご提出ください。

(石井 悠子)



バザー奉仕活動をのぞいてみました...

10月末のバザーに向けて手作り品の作製が行われています。

4月以降毎月第1、第3火曜日の10時から15時まで、写真のように有志のみなさんが集まって、せっせと手を動かしています。

(活動は8月も行われるそうです)

提供された山のようにたくさんの毛糸が、少しずつ美しい作品に変えられていきます。

(岩崎 好愛)



バザー委員から

7月29日(日)第1回バザー委員会を開き本格的に始動します。各地区の代表は

- ・A地区<森脇(彰)、裕>、
- ・B地区<大宮(絢)>、
- ・C地区<中村>、
- ・D地区<松下>、

とA地区には新しい方も加わって頂きました。

皆さまのご協力、ご意見、アドバイスを承り進めたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

(大宮 絢子)



『信徒の会』7月度例会より(7月8日)

今月の例会は、神父様ご出張の関係で委員会開催が第3日曜日に変更になった関係で、8日の第2日曜日に行われました。従って委員会報告はなくて、すぐに21日(土)夕方に予定されている「納涼ガーデンパーティー」についての話し合いに入りました。(この集いは、委員会と信徒の会の共催で実施されます)

今年も教会近隣にお住まいの方々や第5地区の各教会にもご案内をしますが、さらにうれしいことに、昨年聖堂改装を手がけて下さった大川様が今年もお出で下さるということでした。好天に恵まれ、よい交わりのひとときとなるよいのですが・・・。

続いて後半は、岩淵前委員長から、前回の「祈る力を育てる部門」に続き「伝える力を育てる部門」についての第5地区としての経過を、調査に基づく資料を見ながらお話いただきました。

お話に先立って、現在取り組まれている「祈る」「伝える」「証しする」のそれぞれの部門は、それぞれが独立しているものではなく、互いに関連をもってバランスよく達成されてこそ教会の成長につながるのですと話されました。

いただいた資料から、「伝える」という面では、最近のデジタル時代を反映して、とくに青少年とのつながりにおいて携帯電話が用いられているのが特徴的でした。多くの仲間一齐に発信できるメールは、たしかに有効な手段だなと感じました。分かち合いでも、話題はもっぱら教会の将来の姿、活性化にも関わってくる若い世代の人々がどのようにしたら教会に来てくれるようになるか・・・でした。「若者の活動が盛んになれば、高齢化の問題も緩和されるのでしょうか、現実的には難しいのかな・・・」というのが集まった方々の本音(?)。開かれた教会として進む方向に向かっていけば、そこにヒントがあるのかもしれない・・・と今回はそこで終わりました。

(岩崎 好愛)



委員会だより

(文中敬称略)

△7月15日(土) 12名出席▽

小林神父の話



7月8日、集会祭儀にたざさわった多くの皆様が当日熱心にご奉仕してくださいました。上野さんからは伺いました。典礼部の皆様が年数を費やし準備くださり、実施に向けて多くの皆様のご協力とご奉仕、お祈りに感謝申し上げます。

各グループからの報告

●典礼(大宮(智))

- ・集会祭儀：リハーサル1回目20名、2回目40名程参加があった。
- ・8日当日も主日ミサに劣ることなく参加者があった。↓祭儀はスムーズに流れ、まとまりがあった。
- ・次回いつ実施することになるかわからないがいつでも対応できるようにしていきたい。↓今後は平日の集会祭儀、集会祭儀による結婚式、神父不在通夜の集会祭儀。火葬場での集会祭儀も考えられる。
- ・第五地区では他の教会で殆ど経験済み(小林神父)

●財務(甲斐)

- ・コピーカウンターの件 調査中

●要理(伊丹)

- ・子供たちにまずは教会に来ることの楽しさを感じてほしい。↓22日子供のミサ後に夏期要理学校を実施する。ゲーム等をして、お昼ごはんやお菓子を一緒に食べ楽しく過ごしたい。午後3時頃解散。

- ・7月8日マリアンシャトアの掃除をして子供たちが気持ちよく過ごせるように汚れのひどい古本は思い切って処分し、必要な本は集会所に保管した。↓パウロ会から本を5冊寄付された。

- ・子供の侍者が低年齢化しているので9月から大人の侍者を1人入れた3人体制で行なうことにした。

●宣教(井上、石井(悠))

- ・要理学校リーダー会▽サマーキャンプ(星美ホーム山中山林間学校)
- ・8月10日(金)▽12日(日)↓中和田から3名参加予定

- ・中高生会▽9月上旬、夕方のミサと食事、聖書の分かち合いを検討中

- ・泉区民クリスマス▽12月24日(月)13:30▽15:30、会場：泉公会堂
- ・聖歌隊の練習場所は中和田教会、日時決定後、後日お知らせする。

●建物/営繕 特になし

●福祉(中島)

- ・広報の発送部数を個別に持参することも含め増やした。

- ・布切り作業(毎月第3月曜日)に よってできる切れ端はウエスとして聖母の園に寄付することにした。
- ・ホームレス支援のお米に畑グループのじゃがいも、玉ねぎも購入して届けることにした。

●総務(岩淵)

- ・敬老の日(9月16日) 去年の反省点を踏まえ、塗油の秘跡や子供の歌等、共同体全体でお祝いする雰囲気作りをしたい。↓今後は塗油の秘跡については典礼、その他

は行事が中心となって企画する。

●行事(大宮(絢))

- ・バザーの奉仕(第1、第3火曜日)は8月も行う。

- ・その他▽来年の聖歌の集いは既に始動している。中和田教会でも練習が行われることになるのでご承知おきして頂きたい。

●広報(今井)

原稿のお願い

●信徒の会(小野)

ガーデンパーティについて

●連絡、討議事項

- ・6月24日、片瀬教会主任司祭マリオ・バラロ神父の金祝(叙階50周年)記念ミサに委員長代理で出席した。(小野)

- ・教会巡礼について戸塚教会から提案があった。

問題点について中和田教会としてどのように対応できるか今後討議していく。(上野)

(次回委員会 9月9日)

以上

広報よりお知らせ

今年6月号より財政面諸事情を鑑み、好評のカラー版から白黒版に変更いたしました。ホームページでは従来通りフルカラー版をご覧になることができます。紙面の読み易さについては今後とも努力を重ねて参りますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

上野委員長の コラム

7月8日、「ミサのない主日の集会祭儀」が中和田教会において初めて実施されました。

今回の集会祭儀実施に当たっては典礼委員の皆様が3月〜7月までの間、4回にも亘って司式細部について検討いただきました。このほか、聖体奉仕者の皆様の大変なご努力により実施することが出来ました。御聖体を授けた或る奉仕者は、授ける際に指先の震えが止まらないのを感じたと話しておられました。

既に皆様ご存知のとおり、司祭減少のために集会祭儀は横浜教区以外の全国他教区でも多く行われていきます。幸いにして中和田教会には主任司祭がおられ、今回はたまたまご出張の為に集会祭儀が行われました。

しかし司祭召命減少の現状を踏まえて将来を展望すると、集会祭儀の実施は多くなるものと思われまます。

『司祭が不在の際に信徒が集い、み言葉を聴き、主を賛美し、主に感謝し、一つになって祈りをささげる』という集会祭儀の意義を噛みしめておきたい思います。

